

中央大学国際経営学部 企業訪問報告書

調査テーマ	JICA 職員の経験談から考えよう
調査日	2021年12月3日(金)
調査先	独立行政法人 国際協力機構(JICA) 本部
担当教員身分・氏名	教授 山田恭稔
授業科目/学部企画名	訪問調査(企業訪問)
参加学生数(学年)	1年生(9名)、2年生(CVS)2名
調査趣旨・目的	国際協力という仕事に関して知り、JICA 職員の経験談を聞くことなどを通し理解を深め、そのキャリア・パスに対する意識や可能性を考える。
調査結果	<p>今回の企業訪問では、事前学習を通じて国際協力とは何か、国際協力に関わる機関や企業の全体像を学習し、グループワークを通じて各々が国際協力に関して興味のある分野を調べ JICA が果たす役割に理解を深めた。その上で JICA 本部に訪問させていただいた。</p> <p>訪問当日は調達・派遣事業部 契約担当次長である足立佳奈子氏より JICA が行う国際協力の全体像を伺ったのち、足立氏の経験を基に JICA で働いて良かった点や学生時代にすべきことをご紹介いただいた。その中で当日のプレゼンテーションの疑問点や、事前学習を通じて学生が抱いた疑問にもお答えいただいた。</p> <p>足立氏からのプレゼンテーション前半では、JICA は日本政府が出した方針や予算を基に具体的な支援の立案、調査、実行を行い、途上国支援を進めていくこと、そして支援に必要な人材や設備の準備をする過程などの実際の現場の様子をご紹介いただき、学生の関心を刺激した。</p> <p>プレゼンテーション後半では、足立氏の経験に基づいて JICA がコミュニケーションの活発な風通しの良い組織であることや、国際協力を通じて出会った人の多様さ、人が成長していく姿を見ることが出来るやりがいについてご説明いただき、学生に大きな刺激を与えた。</p> <p>プレゼンテーションは足立氏の経験を交えて説明していただいたため、JICA における国際協力に対する理解が深まった。</p> <p>その後の質疑応答では、青年海外協力隊員のお話や、ルワンダにおけるコーヒー支援について、コロナ禍の影響、JICA で求められる人材など幅広い質問に対して真摯にご回答いただいた。</p> <p>今回の JICA 訪問では足立氏の経験を交えた説明をしていただき、ホームページでは得ることができないようなお話を伺うことができたため大変楽しくまた有意義な時間となった。</p>

足立佳奈子氏よりお話を聞く JICA 訪問参加者



質問する学生①



質問する学生②



講演の最後は企業訪問参加者と写真撮影

